

令和7年度第1回築上町地域公共交通会議 議事録

開催日時	令和7年8月21日（木）10:00～11:10
開催場所	築上町役場3階 会議室3-1・3-2
会議次第	1 開会 2 会長・副会長の選任 3 報告事項 （1）報告第1号 築上町地域公共交通網形成計画における各施策の進捗状況について （2）報告第2号 令和6年度利用者数 （3）報告第3号 令和6年度取組状況について 4 審議事項 （1）議題第1号 コミュニティバス「築城巡回線」のダイヤ改正等について （2）議題第2号 コミュニティバス「岩丸線」最終便の運行方法の見直しについて （3）議題第3号 乗合タクシーの市街地乗降場所の追加について 5 その他 6 閉会
委員出欠	<出席者> 神崎委員、山内委員、吉田委員、河津委員、堀委員、安部委員、西畑委員、永松委員（代理：辻氏、武末氏）、内田委員、井手委員、梅田委員（代理：良永氏）、森委員、及川委員 <欠席者> 山口委員
事務局	首藤まちづくり振興課長、工藤地域係長、高橋
会議資料	・次第 ・委員名簿 ・報告事項一式 ・審議事項一式

1 開会

<首藤まちづくり振興課長より開会>
配布資料の確認。会議成立の報告。

2 会長・副会長の選任

<首藤まちづくり振興課長より報告>
築上町地域公共交通会議設置要綱（以下、「設置要綱」という。）に基づき下記2名を選任。
会 長：北九州市立大学 教授 内田 晃 氏
副会長：築上町役場 建設課長 神崎 秀一 氏

●以降の進行は、設置要綱に基づき、内田会長にお願いする。

3 報告事項

(1) 報告第1号 築上町地域公共交通網形成計画における各施策の進捗状況について

【発言者】	【発言内容】
事務局	3ページ及び資料1・2をもとに説明

内田会長	ご意見、ご質問はございますか。 ＜意見、質問なし・委員了承＞
------	-----------------------------------

(2) 報告第2号 令和6年度利用者数

【発言者】	【発言内容】
事務局	4・5ページをもとに説明

武末氏 (永松委員代理)	輸送実績が減少している要因として周知不足との説明がありましたが、報告第1号では、現在未実施のコミュニティバス運行見直しの基準づくりに関して、今後、トリガーを検討していきたいとのことでした。トリガーを作るのであれば、周知不足がないようにしていただきたい。せっかくコミュニティバスが走っているのに、周知不足はもったいない。事務局として、地域住民の方にコミュニティバスの便利性を周知し、それでも利用者が減少するのであれば、その要因をしっかりと分析いただいて、その上でトリガーを設定するのがマストだと思います。
-----------------	---

事務局	コミュニティバスの利用対象者が高齢者ということもあり、コロナ禍以降、インターネット等での周知は行っていますが、高齢者に響く周知を行えていない状況です。紙での周知には予算も必要なため、そこを工夫して周知していきたいと思います。
-----	--

武末氏 (永松委員代理)	利用対象者が高齢者であれば、他の市町では、老人クラブや公民館等での定期的な集まりに行き、コミュニティバスの使い方等を説明し、利用状況を伸ばしているところもあるため、報告第1号の公共交通乗車体験会の施策として検討していただければと思います。
-----------------	---

事務局	参考にさせていただきます。
-----	---------------

河津委員	現在、築上町地域公共交通網形成計画（以下、「網計画」という。）に基づいて施策を進められているという認識でよろしいでしょうか。
------	--

事務局	はい、そのとおりです。
-----	-------------

【発言者】	【発言内容】
河津委員	網計画に設定されている計画目標について、実施計画に基づいて目標達成状況がどうか、PDCA サイクルを回すことが、活性化再生の趣旨だと認識しています。網計画において、路線バスとコミュニティバスの利用者数の目標は、策定当時の現状維持となっており、目標をクリアされているため、今後、福岡運輸支局の方と協議し、網計画を見直すのか、あるいは発展的に交通計画に移行するのか、マスタープランでもあるため検討していただければと思います。網計画と今回の資料がリンクしていないように感じられたため、この点について検討を進めていただければと思います。
事務局	ありがとうございます。網計画の終了年度が令和8年度のため、来年度、地域公共交通計画を新たに作成する予定としております。その際に、ご指摘いただいた部分を改めて検討させていただきます。
辻氏 (永松委員代理)	周知不足が原因とのことですが、新規利用者が増加していない一方で、既存利用者は減少していないとか、その部分の細かい分析が必要だと思えます。利用促進については、大きく3つの段階があると言われており、1つ目は、コミュニティバスを知ってもらう段階で、これは周知にあたると思えます。2つ目は、1度乗っていただく段階、3つ目は、継続して乗ってもらう段階です。周知は、先ほど武末が発言した乗車体験会で、その後、継続して乗っていただくためには、利用者の属性等を丁寧に分析していただき、特に次回、交通計画を策定されるとのことですので、そうした分析が可能な体制を作っていただければと思います。
事務局	現在、運行中に運転手が乗降数を紙に記録するため、属性を含めた細かいデータが取得できておりません。築上町のコミュニティバスはワンドアタイプのため、センサーカメラ等でのデータ取得が難しく、分析に必要な元データの取得に大変苦慮しているところです。今後、交通計画策定時には、利用状況に基づき分析し、計画を策定していくことになるため、まずは分析可能なデータの取得を検討したいと思えます。
吉田委員	運行現場からの声として、コミュニティバスは、既存利用者が減少しているため、新規利用者を増やすためにも周知が必要だと思います。乗合タクシーについては、チラシ配布で周知していただきましたが、現場としても、新規利用者を増やさなければという意識を持っており、チラシをタクシー全車に乗せ、タクシー利用者に周知しております。先ほど、福岡運輸支局の方から、村の集まり等で周知というお話もあったため、そういったところも活用して利用者を増やしていって欲しいと思えます。

【発言者】	【発言内容】
事務局	周知に関しては、皆様のお知恵を借りながら、方法を検討していきたいと思います。
良永氏 (梅田委員代理)	乗合タクシーの利用者数の推移に関して、令和4年度から年々減少している状況で、リピーターがあまりついていないのではないかと感じましたので、周知不足以外に増加につながっていない要因等を調べていただけたらと思います。
事務局	令和4年度に乗合タクシーを導入しましたが、当時のコミュニティバスの利用者が20人程度だったため、1人ずつに導入説明を行いました。導入から2年が経ち、利用者が月30人程度に減少したため、運行エリアの全戸にチラシを配布したところ、今年度は利用者が月50人程度に増え、新規利用者が増加したと考えております。今後は、新規利用者の取得に向け、さらに検討を進めていきたいと思います。減少した要因については、どのようにすれば把握すればよいでしょうか。
内田会長	人口が減っているからではないでしょうか。どの程度人口が減っているのでしょうか。
事務局	申し訳ありません。今、データを持っておりません。
内田会長	車を持っている方はコミュニティバスをあまり利用しないため、60代、70代以上の方がどの程度減少しているのか、高齢者が減少するとコミュニティバスの利用対象者も減少すると思います。通常、コロナ禍前までは戻らなくても、利用者が回復している市町村が多いですが、築上町の場合は、令和2年度以降もさらに減少しているため、町の人口減少が要因になっているのではないかと考えられます。人口減少も考慮した分析を行い、特に利用者が減少している路線については、便数を減らすなど、抜本的な改革も必要になってくると思います。
事務局	分かりました。ありがとうございます。
内田会長	他にご意見、ご質問はございますか。 ＜意見、質問なし・委員了承＞

(3) 報告第3号 令和6年度取組状況について

【発言者】 【発言内容】
事務局 6ページをもとに説明

河津委員 ご提案です。オープンデータ化して経路検索にも対応されているのであれば、九州全体で取り組んでいる九州 MaaS において、基礎自治体の参加を事務局が熱心に進めておりますので、その中に入れ込めば、町外の方も九州 MaaS から検索できるため、検討していただければと思います。

事務局 情報提供ありがとうございます。検討させていただきます。

内田会長 他にご意見、ご質問はございますか。
＜意見、質問なし・委員了承＞

4 審議事項

(1) 議題第1号 コミュニティバス「築城巡回線」のダイヤ改正等について

【発言者】 【発言内容】
事務局 7・8ページをもとに説明

神崎委員 「築城支所」のバス停名変更ですが、築上町図書館として浸透していればいいですが、「築上町図書館 築きのもり」としなくても大丈夫でしょうか。

事務局 生涯学習課図書館係と、「築上町図書館 築きのもり」は長く、これから「築きのもり」を浸透させていくのであれば、「築上町図書館」はなくてもよいのではないかということを協議済みです。

西畑委員 町外の方は「築きのもり」と言われても分からないと思います。

内田会長 名称はこの会議で決めるものなのか、役場内で決めるものなのか、どちらでしょうか。

事務局 会議ではなく、役場内で決めるため、ご意見を元に生涯学習課図書館係と再度協議させていただきます。

森委員 「ルミエール前」で乗客が0人の場合は、運行を終了するとのことですが、どのような周知をするのでしょうか。後で苦情が出ないように、しっかりと周知する必要があると思います。

【発言者】	【発言内容】
事務局	広報ちくじょうと、バス停の時刻表に降車専用と記載する予定です。
内田会長	降車専用部分のルートも走るのでしょうか。
事務局	「ルミエール前」で乗客が0人の場合は、「高塚」の手前で右折し、営業所に帰るため、降車専用部分の「高塚」「築上町役場」は走りません。
内田会長	なるほど。それであれば、バス停での周知も必要ですね。
事務局	はい。広報ちくじょう、ホームページ、バス停への掲示で周知しようと考えております。
内田会長	「高塚」「築上町役場」の1区間だけに乗る人がほぼいないということでよろしいでしょうか。
事務局	はい。そのとおりです。
良永氏 (梅田委員代理)	議案3にもかかりますが、築城支所のバスは敷地内に停まるのでしょうか。乗合タクシーで追加される乗降場所も同様でしょうか。
事務局	築城支所は、元々、敷地内にバス停があるため、バス停名変更のみとなります。乗合タクシーは、バス停があるわけではないため、乗降位置は任意となります。
良永氏 (梅田委員代理)	敷地内のどこにバス停があるか、築城支所の見取図等をいただきたい。
事務局	ご準備してお送りします。
西畑委員	バス停名ですが、「築きのもり」ではなくて、「図書館前」の方が、町外の方も分かると思いますので、検討してください。
内田会長	「築きのもり」を浸透させたいというのが役場の思いで、おそらく、町外から来る人はあまり想定していないのではないのでしょうか。
事務局	今回、図書館機能だけでなく、複合的にいろんな方に利用してもらいたいという思いがあり、「築きのもり」を浸透させるためにも「築上町図書館」は入れておりませんでした。再度、検討させていただきます。

【発言者】 安部委員 【発言内容】
ダイヤ的には増えるのでしょうか。増えて欲しいとの要望がある。

事務局 今回、停まる回数が増えるが、ダイヤ自体は増えません。

内田会長 他にご意見、ご質問はございますか。
＜意見、質問なし・委員了承＞

（２）議題第２号 コミュニティバス「岩丸線」最終便の運行方法の見直しについて

【発言者】 事務局 【発言内容】
９・１０ページをもとに説明

河津委員 提案部分が降車専用となると、長い区間で影響が出ますが、沿線の方々からの了承を得ているという認識でよろしいでしょうか。それとも、これから説明するという形でしょうか。

事務局 椎田駅以降で乗車した方が、１年４ヶ月で１人と大変少ないため、これから周知していこうと考えております。

内田会長 住民の方の声を聞かずに、提案内容を本会議で決定するとなると、我々、委員の責任が非常に大きい。１年４ヶ月で１人しか利用していないのは事実ですが、住民全員ではなくても、自治会等に説明し、協議する必要があると思います。説明せずに決めるのは、少し乱暴に感じますが、みなさんいかがでしょうか。

西畑委員 たまに乗っている方はいらっしゃる。

事務局 駅から乗った方が降りるまでは運行します。六田で降りた場合は、その先を運行しないという流れとなります。

内田会長 例えば、ルミエールで買い物をして帰る方や、椎田駅から乗った方は山方面に帰れるということでしょうか。

事務局 帰れます。椎田駅から乗車して、六田や連川内まで利用される方は、一定数いらっしゃいますが、山から山への移動がないため、乗客が０人になり次第、運行を終了したいということになります。

【発言者】	【発言内容】
内田会長	小倉から帰ってきた方が、椎田駅から乗って帰ることはでき、まったくなくなるわけではないということですね。時刻表に、数字を入れておかないと、もう走らないというふうに見られてしまうのではないかと思います。
事務局	乗られた方が一人の場合、目的のバス停以外は通過するため、時刻表通りにならなくなってしまうので、時刻を省略しております。
内田会長	なるほど。発ではなくて、着の時刻を記載しないとですね。ちなみに、降車専用のバス停で利用者が待たれていた場合は、通過するのでしょうか。
事務局	規則的には通過することになります。
河津委員	他地区での運用で、事前予約制を取っているところがあります。都市部は定時定路線で、山間部は予約制で運行というような。
事務局	提案内容については、実際に宇佐市で運行されているものとなります。
内田会長	運行については分かりますが、トラブルも懸念されるのではないかと。福岡運輸支局さん、どうでしょうか。
武末氏 (永松委員代理)	降車専用については、効率的な運行として、一般の路線バス会社でも導入されております。今回、椎田駅以降の乗車が1年4ヶ月間に1人という実態を踏まえての提案ですが、周知不足がかなり懸念される中、この運用をして本当にトラブルが起きないかという心配がある一方、運行費が膨らむ中、効率的な運行をしたいという気持ちも分かります。ただ、これはもう我々委員が決めるのではなく、地域住民の方と決めることだと思いますので、沿線地域の方へのご説明が必要だと思います。誰のための路線かを第一に考えていただき、沿線地域の住民の方の意見を無視して、この場で勝手に決めていくというのは、やらない方がいいかと思います。
内田会長	ご提案ですが、やはり住民説明会を開いていただいて、それを踏まえて、もう一度議題にあげていただくのはいかがでしょうか。再度集まるのは難しいと思いますので、書面開催で。変更予定日が11月22日とされているのは、議題第1号に合わせたということですよ。
事務局	はい。

【発言者】	【発言内容】
内田会長	あと3ヶ月程度ありますので、まずは住民の方へ説明していただいて、その結果を我々に開示したうえで、書面決議する流れはいかがでしょうか。
事務局	はい。そうさせていただきます。
内田会長	皆さんそれでよろしいでしょうか。 ＜意見なし・委員了承＞

(3) 議題第3号
乗合タクシーの市街地乗降場所の追加について

【発言者】	【発言内容】
事務局	11・12ページをもとに説明
内田会長	議題第1号で築城支所のバス停名が変わるのであれば、この乗合タクシーの公共施設部分も変えないといけないですね。
事務局	おっしゃるとおりです。
内田会長	医療機関の上から順に番号が振られているため、追加される高田歯科医院の番号は17になるのでしょうか。
事務局	今回は、分かりやすいように29としておりますが、17に変更します。
内田会長	地図も全部一個ずつずれていくということでよろしいでしょうか。
事務局	はい。
河津委員	確認ですが、フルデマンドのミーティングポイントを設置しているというイメージでよろしいでしょうか。事業許可は区域でしょうか。
事務局	エリアです。
武末氏 (永松委員代理)	エリアで、市街地に行くときは、指定乗降場所ではしか乗降できないということですか。
河津委員	指定乗降場所がミーティングポイントになっていて、ここで乗れますというような表示等はされているのでしょうか。

【発言者】	【発言内容】
事務局	しておりません。バス停や何か書いているとかはありません。
武末氏 (永松委員代理)	道路上に表示もしていないのでしょうか。
事務局	表示もしておりません。
内田会長	通常のタクシーと同じで、高田歯科医院に行ってくださいと言われたら、その前の道路で降ろすということですよ。
事務局	そのとおりです。
内田会長	他にご意見、ご質問はございますか。 ＜意見、質問なし・委員了承＞

5 その他

【発言者】	【発言内容】
内田会長	本日の議事は全て終了いたしました。その他何かございますか。
武末氏 (永松委員代理)	確認ですが、議題第2号は後日書面で、バス停名の変更についても書面ということでしょうか。
事務局	議題第2号を書面にさせていただくので、一緒に載せさせていただいてもいいかと考えております。報告という形になるかもしれませんが。
武末氏 (永松委員代理)	わかりました。
内田会長	よろしいでしょうか。それでは、全ての議事が終了しましたので、進行を事務局へお返しします。

6 閉会